



12月 自治区回覧

01 しもいちば自治区よりお知らせ

・・・・・・下市場自治区

02 区長からのお知らせ等

・・・・・・・・下市場自治区

03 リチウムイオン電池、リチウムイオン電池
使用製品及び電池の廃棄時のお願い

・・・・・・・・豊田市役所

04 交通安全市民会議ニュース

・・・・・・・・豊田市役所

05 しもいちばだより 第139号

・・・・下市場自治区

しもいちば自治区よりお知らせ

自治区事務所 火・木・土 AM9:00~12:00 TEL. FAX 0565-33-4663

■年末年始のごみの収集について

【燃やすごみ】 8時半までに

令和7年12月			令和8年1月				
29日 (月)	30日 (火)	31日 (水)	1日 (木)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)
最終	収集なし						再開

【プラスチック製容器包装】 8時半までに

令和7年12月								
23日 (火)	24日 (水)	25日 (木)	26日 (金)	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	31日 (水)
最終	収集なし							

令和8年1月					
1日 (木)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)	6日 (火)
収集なし					再開

令和7年12月30日(火)～令和8年1月4日(日)までの期間は
ごみを出すことはできません！！



■年末年始の区民会館休館日



令和7年12月28日(日)～令和8年1月5日(月)



下市場自治区

令和7年12月吉日



「区長からのお知らせ等」

1 地震体験訓練から

◎地震体験訓練のお礼

昨年は、「地震について再確認と予防」と題して防災対策課職員に講演をしていただき、地震の怖さを改めて再認識しました。今回は、「防サイ」くんにのり震度7の地震を体感、地震が起きた場合、車中泊する場合の注意事項や消火訓練・非常食の試食など実際の体験訓練をおこないました。

当日は、役員を入れて約45名の方が「防サイくんにのり震度7は凄い」「机の下に避難しても、しっかりとつかまつていないと机に頭をぶつける」「車中泊するための注意することがよく分かった」

「非常食はカレーがうまかった」等々、参加者は真剣に取り組んでいました。地震は、いつ起こるかわかりません。このような機会等をきっかけとして、再度、家庭での地震対策を見直しましょう。

なお、アンケートの結果や地震体験訓練風景等については、3月発行予定の「しもいちばだより」に掲載します。



2 学校等の行事等を観覧して

◎10月11日（土）こじまこども園運動会

今年度は、「やわらぎ森のスタジアム」で行われました。マーチングによるオープニング開会式から始まり、親子競技など楽しい運動会でしたと報告（副区長参加）がありました。

◎10月17日（金）根川こども園運動会



まだ、残暑厳しい日でしたが、園児は暑さにも負けずにかけっこやお遊戯等に真剣でした。最近は、観覧される方が非常に増えており、特にお父さんの姿が多く見られました。微笑ましい感動をありがとうございました。

● 10月25日（土） 根川小学校運動会

雨が心配の曇天でしたが、暑くもなく絶好の運動会日和でした。選手宣誓、応援合戦から始まり、学年別リレー、組体操など練習の成果を一生懸命に発揮する姿を見て、今の運動会は面白くないとの声も聴きますが、十分感動をいただき楽しく見学させていただきました。



● 10月30日（木） 朝日丘中学校合唱コンクール



「豪華賢覧 光輝く歌を仲間と共に」のスローガンに今や恒例事業となっている合唱コンクールを観覧してきました。左の写真は、オープニングの全1年生による学年合唱の風景です。生徒数800を超える市内で一番生徒数が多い中学校で学級別に合唱する壮大な行事です。今後も未永く感動をあたえてくれるこの事業を期待しています。

● 11月2日（日） 朝日丘交流館フェスタ2025

晴天にめぐまれ「朝日丘交流館フェスタ2025」が開催されました。

後日、芸能発表、展示、体験など4,900人の参加数との発表がありました（前年より約1割増加）右の写真は、オープニングの鳩を空に放つ開会式の風景です。



3 リチウムイオン電池対策について→別紙回覧参照

今、世界においてリチウムイオン電池とその使用製品の廃棄時の火災が頻繁に発生しています。豊田市においては、令和5年2月に渡刈クリーンセンターにおいてリチウムイオン電池等が原因と思われる火災が発生し、ごみ非常事態宣言の発令に伴い、令和5年6月からリチウムイオン電池等を「有害ごみ」に分別区分を変更し、事故防止対策を講じてきましたが、その後も発火事例が発生していることから、リチウムイオン電池等及び電池の廃棄時に

- ①電極部をテープ等で絶縁処理する
- ②膨張・変形したものはリサイクルステーションの職員に手渡しする
- ③取り外しが簡単にできない電池は分解せずにそのまま出すように3点のお願いがありました。

4 プラスチック製容器包装のごみ出し

プラスチック製容器包装のごみ袋（毎週火曜日）

にいれてはダメなもの「ワースト3」

○ペットボトル

ペットボトルは資源ごみとして別に収集（毎月第3火曜日のみ）

○汚れたトレー等

水で汚れを落として出すこと
※汚れたまま出す場合は「燃やすごみ」

○分別ができないもの

<プラスチック製容器包装>

カップ麺の容器、菓子などの入ったポリ袋、緩衝材（発泡スチロール）、食品トレイ、ペットボトルのラベル・キヤップ、レジ袋など

<燃やすごみとなるプラスチック>

プラスチックボトル類、歯磨き粉・マヨネーズ等のチューブ、プラスチック製品などは、燃やすごみに出します。※迷ったらごみカレンダーやHPで確認

市が回収しないで残されていたプラスチック製容器包装ごみ袋

※11月4日に黄色の紙で注意され残されていたもの

ペットボトル



汚れているトレー等



○ごみ出しのルールやマナーを守らない方

自治区ごみステーションの使用禁止

不法投棄等となるため、悪質な場合は市へ通報

各ごみステーションは、それぞれの組の方（全員）で
管理しきれいな自治区を目指しましょう！

リチウムイオン電池、リチウムイオン電池使用製品及び電池の廃棄時のお願い

世界中でリチウムイオン電池とその使用製品の廃棄時の火災が頻繁に発生しています。豊田市では、火災防止のために電池等は「有害ごみ」で分別していただいているところですが、更なる火災防止の徹底のために**以下の3点をお願いします。**

1 電気ショートによる発火を防ぐため電極部をテープ等で絶縁処理してください。

絶縁の例→



写真は、分かりやすくするため緑色の養生テープを使用しています。その他、セロハンテープ、ガムテープ、ビニールテープ、食品用ラップなどが使用できます。
なるべく電極部のみを覆ってください。

2 膨張・変形したものは発煙・発火の危険性が高いため、リサイクルステーションの職員に手渡してください。

3 取り外しが簡単にできない（電池交換式ではない）電池を無理に取り外すとすると発煙・発火の危険性があるため、分解せずそのまま出してください。

リチウムイオン電池・電池使用製品の判別方法



リチウムイオン電池本体には、リサイクルマークが表示されています。

Li-ion



電池使用製品には表示がなくても、「充電できる製品」や「電源につながなくても動く・光るなどする製品」には、リチウムイオン電池が使用されている可能性があります。

リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



電動工具



コードレス家電
(充電式掃除機など)



充電式投光器



トランシーバー



デジカメ



電話機
(固定・携帯・スマート)



ワイヤレススピーカー
ワイヤレスイヤホン



モバイルバッテリー



加熱式たばこ



電気シェーバー・
電動歯ブラシ



ハンディファン



おもちゃ

出典：環境省ウェブサイト (https://www.env.go.jp/recycle/waste/lithium_1/index_00002.html)、
PDL1.0 (https://www.digital.go.jp/resources/open_data/public_data_license_v1.0)
「チラシデータ」(環境省) (<https://www.env.go.jp/content/900532351.pdf>) を編集・加工して使用

※できるだけ電池切れの状態で出してください。

膨張・変形したものは、危険ですので電池切れにする必要はありません。

表面のお願いに加えて、

引き続き分別の徹底をお願いします。

リチウムイオン電池使用製品は「有害ごみ」で収集しています！

- ・**資源の日（月に1回収集）**又は**リサイクルステーション**の、「電池・バッテリー・充電式小型家電」のかごに出してください。
- ・ただし、一边が30cmを超えるもの、電池が取り外せるものは「金属ごみ」です。（取り外した電池は「有害ごみ」）

ごみ処理施設や作業員の安全のため

モバイルバッテリーやリチウムイオン電池使用製品は
「燃やすごみ」や「プラスチック製容器包装」の袋には
絶対に入れなさいでください！

ごみの処理ができなくなります！



【渡刈クリーンセンターの火災の様子】



※モバイルバッテリーや充電式小型家電に含まれるリチウムイオン電池は、過度な力が加わると、発熱、発火します。

ごみ収集車やごみ処理施設では、ごみを効率よく処理するため圧縮、破碎をしており、混入したリチウムイオン電池により発火しています。



交通安全市民会議 ニュース

11~12月は『早朝 5~7時』も危険な時間

秋も深まり、早朝の散歩やウォーキングを楽しむ時間に周りが薄暗く感じられるようになってきたことでしょう。

車のドライバーからも歩行者が見えづらくなるため、秋から冬の早朝は、交通事故の危険が高まります。

11月、12月は朝の5時から7時の間に歩行者が死亡する交通事故が多く発生する傾向にあります。※

※愛知県警 過去5年間の人身交通事故データを集計

【日の出時刻・豊田市】

11/15	11/30	12/10	12/22	1/6	1/15	1/31
6:25	6:40	6:48	6:56	7:00	6:59	6:51

日の出時刻は冬至を過ぎても遅くなり、1月初旬が最も遅くなります。



朝も反射材・LEDライトを身に着けて目立とう！

歩行者のポイント

- ◎ 交通量は少ないが油断しない
 - 信号を守りましょう
- ◎ 道路の横断は、横断歩道を利用する
 - 必ず左右の確認を

ドライバーのポイント

- ◎ スピード遵守
- ◎ 横断歩道の手前では、減速して安全確認
- ◎ 周りが完全に明るくなるまではライトオン

暗い朝も
反射材で
ピカッ！



夕方5~7時（ゴーナナ）も
“魔の時間”
十分気をつけましょう

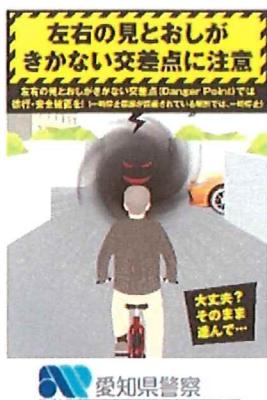


交差点では必ず安全確認を

出合頭の事故多発！

自転車も「かもしれない運転」を心掛けましょう

- ・車、自転車、歩行者が通るかもしれない
- しっかり安全確認
- ・スピードが速いとぶつかるかもしれない
- スピードゆっくり



クルマも
バイクも
自転車も



《豊田警察署からのお願い》

停止線「ぴたつ」と止まって安全確認

～安全は正しい停止から 停止線の直前で停止し安全確認を！～

ぴたつと
止まろう！

